

第6回 耐雷設計検討会 議事録

1. 日時 平成17年10月19日(水) 13:30~15:35

2. 場所 日本電気協会 4階 C会議室

3. 出席者(敬称略,五十音順)

出席委員:今井主査(関西電力),田中副主査(東京電力),荒木(北海道電力),新屋(北陸電力),江島(九州電力),柿爪(東芝),加藤(三菱電機),杉山(日立製作所),長島(中国電力),藤森(電源開発),森田(四国電力)
(11名)

代理委員:小山(中部電力・内藤代理),菅原(東北電力・鶴田代理),鈴木(日本原電・長橋代理),田中(秀)(三菱重工業・田中(信)代理)
(4名)

欠席委員:新藤(電中研)
(1名)

常時参加者:長嶋(関西電力)
(1名)

オブザーバ:田中(勤)(原技協)
(1名)

事務局:国則

4. 配布資料

資料 No.6-1 第5回 耐雷設計検討会 議事録(案)

資料 No.6-2 平成17年度 耐雷設計検討会活動(JEAG4608「原子力発電所の耐雷指針」改定)計画表(案)

資料 No.6-3 - 今後の改訂作業の進め方について - (JIS A 4201 に関する建築基準法関連告示への対応)

資料 No.6-4 建築基準法関連告示の改正案について

資料 No.6-5 海外規格調査結果(IEC規格, IEEE規格, Others)

資料 No.6-6 JEAG4608「原子力発電所の耐雷指針」用語定義候補一覧及び定義

資料 No.6-7 島根3号機 本館建物の新JIS雷保護レベルの設定について

参考資料 安全設計分科会 耐雷設計検討会 委員名簿(案)

5. 議事

(1) 前回議事録及び委員名簿確認

事務局より,安全設計分科会 耐雷設計検討会 委員名簿(案)に基づき,新委員候補者の紹介があり,新委員候補者については分科会承認マターであることの説明があった。

また,三菱電機(株)加藤委員の所属を“電力・産業システム事業所”から“電力システム製作所”へ変更し反映する。

つづいて,事務局より資料No.6-1に基づき,第5回 耐雷設計検討会 議事録(案)(事前に配布しコメントを反映済み)の説明があり,原案どおり了承された。

(2) 「JEAG4608 原子力発電所の耐雷指針」改定案の検討

1) 今後の改訂作業の進め方について

今井主査より、資料No.6-2に基づき、平成17年度の耐雷設計検討会の活動計画(案)について説明があった。

また、田中(秀)委員より資料No.6-3に基づき、今後の改訂作業の進め方について説明があり、今井主査より本日の検討会では、今後の改訂作業を両JIS適用が可能な新C案および新D案のいずれで進めるのか方向性を決めたいとの補足があった。

これに関する質疑は以下のとおりであった。

Q. 放射性物質を貯蔵する管理区域を含めた施設については、新JIS解説に危険物施設と横並びの記載であるため“保護レベル”と考えていたが、今後は一般建築物と同じ“保護レベル”とするのか。

A. 国交省が建築基準法関連告示で引用しているのは、ご指摘の新JISの“解説”ではなく本文である。解説については必ずしも従う必要はないと考えている。又、建築基準法令としては保護レベルを満たせば必要最低限の基準を満たすことがパブコメの回答で示されている。

2) パブコメ回答結果について

今井主査より、資料No.6-4に基づき、建築基準法関連告示の改正案についてのパブコメ回答結果について紹介があった。

3) 海外規格調査状況について

杉山委員より、資料No.6-5に基づき、海外規格調査状況の説明があった。

これに関するコメントは、以下のとおりであった。

C. 確認要否欄は不要である。

C. NFPA780については、考え方が異なるのであれば、その理由が分かれば参考になるかもしれないので、継続して調査願いたい。

C. IEEEのSPDの考え方とJISとの比較も必要である。

4) 用語整理状況報告について

柿爪委員より、資料No.6-6に基づき、JEAG4608「原子力発電所の耐雷指針」用語定義候補一覧及び定義の説明があった。

今井主査より、本文を作りこんだ後に用語を定義する旨補足があった。

5) 中国電力(株)島根3号機の耐雷設計状況について

中国電力 荒芝様より、資料No.6-7に基づき、島根3号機 本館建物の新JIS雷保護レベルの設定について、当該号機の避雷設備を新JISで要求されている仕様の保護レベルで計画していることの紹介があった。

6. その他

(1) 本日の検討会で、今後の改訂作業を新D案で進めることに対して反対意見がないので、本案で作業を進めることとする。

(2) 今井主査より、原技協への来年度の耐雷指針に係る委託の有無の問い合わせに対して、現段階では委託の予定は無いとの回答があった。

(3) 次回の検討会は、別途調整することとした。

以上